

大学院共通・横断教育実施体制検討委員会について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年12月6日）

平成28年11月8日付設置の大学院共通・横断教育実施体制検討委員会について、以下2点質問いたします。現時点における検討の方向性をお示しいただければ幸いです。

- ・総合生存学館の特待生奨励金および履修生研究活動経費について、平成30年度以降は継続されるのでしょうか。（学生としては、平成30年度以降も継続されるのかどうかは入学または進学を決めるにあたり非常に重要な点だと考えます。）
- ・大学院共通教育とは、学部での全学共通教育における国際高等教育院のような共通教育の企画・実施組織を中心にカリキュラム編成を行い、全大学院で共通の講義を受けることになるのでしょうか。その場合、大学院共通教育の企画・実施組織は国際高等教育院ではなく総合生存学館が担うのでしょうか。

【回答】（回答日：2016年12月16日）

（教育推進・学生支援部教務企画課）

現在、博士課程教育リーディングプログラムは、文部科学省の補助金による支援を受けて実施されていますが、平成30年度以降、順次その措置が終了することを踏まえ、その後のあり方について関係委員会等での検討に着手したばかりです。また、大学院共通教育についても、どういう体制で企画・実施していくのか、今後全体的に検討する予定です。